

第54回 パールレース 帆走指示書

2013/7/25/~7/28

(公財)日本セーリング連盟、JSAF外洋東海、外洋湘南
三重県南伊勢町五ヶ所湾・神奈川県藤沢市江の島

1 規則

1.1 本レースには、「セーリング競技規則2013-2016」(RRS)に定義された規則を適用する。
ただし、夜間はRRS第2章に代えて、国際海上衝突予防法を適用する。
レース海域におけるレース日の日の入り時刻 18:55 から日の出時刻 4:52 の間を夜間とする。

1.2 JSAF外洋特別規定JSAF-OSR (2013-2014)カテゴリ-3

1.3 各部門には以下の規則を適用する。
IRC部門、ダブルハンド部門:IRC Rule 2013 Part A,B,C

1.4 レース公示および本帆走指示書
ただし、本帆走指示書により変更された規定については、帆走指示書の規定を適用する。

2 競技者に対する通告

2.1 スタート側(五ヶ所):志摩ヨットハーバー・ボートハウス前に設置する公式掲示板により行う
スタート側の通告は、7月26日(金)08:00 までに公式掲示板に掲示する。
なお、電話による問い合わせには応じるが、公式掲示板の通告を正とする。

2.2 フィニッシュ側:江の島ヨットハウス3階・レース本部前に設置する公式掲示板により行う

3 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の09:00 までに掲示する。

4 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、志摩ヨットハーバー・バーベキューハウス上のポールに掲揚する。

5 日程

7月25日(木) 13:00~14:30:出艇申告 主催者-競技参加者契約書他提出
" 14:30~15:00:艇長会議 場所:VOCバーベキューハウス
" 15:00~15:30:安全セミナー 場所: "

7月26日(金) 10:55:IRC部門、ダブルハンド部門 予告信号

7月28日(日) 14:00:タイムリミット

6 レース旗および部門識別リボン

6.1 レース参加艇は、JSAF所定のレース旗をスタート5分前からフィニッシュするまでの間、もしくは棄権するまでの間、下端がデッキ上1.5m以上になるように掲げること

6.2 レースを棄権した場合には直ちにレース旗を降ろさなければならない。

6.3 レース参加艇は、レース旗の下に出艇申告時に配布される部門識別リボンを連ねて掲げること
ダブルハンド部門:ブルー

7 コース

全部門:五ヶ所湾口 → 利島(反時計) → 江の島 180海里
ただし、布施田水道は通過してはならない。

8 マーク

8.1 スタートマークは黄色・球面形ブイを使用する。

8.2 フィニッシュマークは黄色・円筒形ブイを使用する。夜間は「白色点滅灯」を点灯する。

8.3 10.6に示す、荒天時のフィニッシュラインに使用するマークは、黄色・円筒形ブイを使用する。
夜間は灯火を取り付けていない。(「フィニッシュ海面図」参照)

9 スタート

9.1 スタート海面は五ヶ所湾口とする。

9.2 スタート方法は、RRS-26 を適用する。
クラス旗はJSAFクラブ旗を掲揚する。

9.3 スタート・ラインはスターボードの端に停泊する本部船のオレンジ旗を掲揚したマストまたはポールと、ポートの端に設置するブイの間とする。
本部船「ラッキーレディⅦ」(ハルの色:白)JSAFエンサイン・TOSC旗・SORC旗を掲揚

9.4 スタートラインはスタート信号から30分後まで維持する。
レース艇は同時刻までにスタートすること、同時刻までにスタートできなかった艇は「DNS」と記録される。

10 フィニッシュ

10.1 フィニッシュ海面は江の島沖とする。
本部船の位置は、「N35° 16. 260' ・ E139° 29. 120' 」付近とする。

10.2 フィニッシュ・ラインは、スターボードの端となる本部船のオレンジ旗を掲揚したマストまたはポールと、ポートの端のフィニッシュ・マークとの間とする。
フィニッシュ本部船 自衛艦「はしだて」は28日の12:00までとし、その後タイムリミットの14:00までは「江の島ヨットクラブ所有艇」(JSAFエンサイン・EYC旗を掲揚)とする。
「フィニッシュ・マーク」:黄色・円筒形ブイを使用する。夜間は「白色点滅灯」を点灯する。

10.3 フィニッシュする艇は30分前に衛星携帯電話または携帯電話で自艇のセールナンバーと艇名をフィニッシュ側レース本部(TEL 0466-27-1126)に通告すること

10.4 夜間のフィニッシュ艇は、本部船に向けA符号(・ー)を連送してフィニッシュの予告をすること
また、フィニッシュ時に自艇のメインセールのセールナンバーをライトで照射し、確認しやすくすること。

10.5 荒天等により上記の位置にフィニッシュ・ラインが設定できない場合のフィニッシュラインは「江の島白灯台」と、白灯台から110度方向およそ250m沖 に設置した黄色の円筒形ブイ(灯火を取り付けていない)を結ぶ線上とする。

その場合、黄色・円筒形ブイを右側(スターボード側)に見てフィニッシュすること

10.6 上記のフィニッシュラインの変更は、「フィニッシュ30分前コール」時に通知する。

10.7 いずれの場合も、レース艇は、江の島白灯台付近の「釣り客・消波ブロック」および白灯台直南の「鴨根」に十分注意すること (江の島フィニッシュ案内参照)

11 インспекション

レース委員会は、スタート前およびフィニッシュ後、インспекションを実施する場合がある。

その際には艇長はインспекションに立ち会わなければならない。

スタート前とは、各艇の申告書提出時刻から予告信号10分前までの間とする。

フィニッシュ後とは、各艇のフィニッシュ時刻から90分後までの間とする。

12 失格に代わる罰則

12.1 RRS 第2章に関わる規則違反についてはRRS-44. 3を適用する。

12.2 RRS-31に関わる規則違反については、RRS-44.1 およびRRS-44.2(回転ペナルティー)を適用する。

12.3 RRS-29.1 またはRRS-30.1 に関わる規則違反については、「OCS」に代えて5%のタイムペナルティを適用する。その場合にはレース実行委員会からの抗議を必要としない。

12.4 上記1項から3項以外の規則違反については、失格または20%のタイムペナルティーを適用する。
ただし、軽微な規則違反については、プロテスト委員会は罰則を課さない場合がある。

12.5 本帆走指示書16.3「ロールコール」に違反した場合には、プロテスト委員会は1回のロールコールにつき10分のタイムペナルティーを課することができる。

13 タイムリミット

7月28日(日)14:00 までにフィニッシュできなかった艇は、「DNF」と記録される。

これはRRS-35、RRS付則 A4、A5を変更している。

14 エンジンの使用と報告義務

14.1 投揚錨、排水、充電のためにエンジンを使用することができる。

ただし、この場合にはプロペラが回転しないようにしなければならない。

14.2 スタート信号後5分を経過してもスタート・ライン付近に到達することができないため、同ライン付近まで機走または曳航された場合には、帆走に移ってから720度回転した後、スタートしなければならない。また上記回転を完了するまではレース中の艇を妨害してはならない。

なお、その状況(使用した時間、距離等)を所定のレース報告書に記入し、フィニッシュ後、レース委員会に速やかに報告しなければならない。

14.3 落水者救助・遭難艇(船舶)救助・濃霧による視界制限状態かつ無風による操舵不能状態において、緊急かつ切迫した事態に対処する為(対船舶衝突回避の為)、また岩礁・大謀網などから離脱するためにエンジンを使用した場合には、その状況(使用した時間・場所等)を所定のレース報告書に記入し、フィニッシュ後、レース委員会に速やかに提出しなければならない。

15 抗議、救済の要求

15.1 抗議または救済の要求は、RRS-61、RRS-62に従い、所艇の抗議書に必要事項を記入し、自艇フィニッシュ後90分以内に、フィニッシュ側レース本部に提出しなければならない。
抗議書はレース本部(江の島)で入手できる。

15.2 抗議に関わる通告は、抗議締切時間後できるだけ早急に、公式掲示板に掲示する。

15.3 審問はレース本部(江の島)において、原則として、抗議書の受付順に始めるものとする。

16 安全規定

16.1 乗員の変更

乗員の変更は、変更内容を書面にて、7月26日 8:00までにレース本部(五カ所)に提出すること
また乗員を追加する場合はJSAFメンバーカードのコピーを添付すること

16.2 レース報告書・航跡図の提出

16.2.1 レース報告書に、**自艇フィニッシュ時刻**および必要事項を記入の上、電子航跡図(GPSデータ)とともに、自艇フィニッシュ後90分以内に、帰着申告場所(江の島・休憩棟)に提出しなければならない。

レース報告書はパールレース・ホームページで入手できる。

ただし、電子航跡図の提出ができない場合は、航跡図を作図し提出しなければならない。
この作図用紙はレース本部(江の島)で入手できる。

16.2.2 出艇申告しスタートしない艇、途中棄権した艇およびタイムリミット以内にフィニッシュできない艇は、その旨をレース本部(五カ所または江の島)に速やかに報告しなければならない。
この場合、必ず艇の責任者が行き、第三者に伝言を託してはならない。
また帰港後上記書類をレース実行委員会に提出しなければならない。

16.3 ロールコール

レース委員会は、別に定める「第54回パールレース通信要項」によりロールコールを行う
参加艇は登録した通信手段により位置情報等を報告しなければならない。

16.4 ライフジャケットの着用

競技参加者は衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

17 無線通信

いかなる通信形態・情報もRRS-41の外部の援助に該当しないこととする。

18 賞(予定)

全部門 総合ファーストホームに賞を与える。

複数のクラスからなる部門の優勝艇に対し、総合優勝を与える。

上記以外の部門ならびに各クラスの1位～3位の艇に対し優勝杯および賞を与える。

ただし、各部門または各クラスの参加艇数が9艇に満たない場合は、上位30%の艇に賞を与える。

【歴史ある賞杯】

パールカップ、鳥羽商船高等専門学校杯、国土交通大臣杯、バレリーナカップ、メールエスプリ杯、シイラ杯、CHITA杯、RORCトロフィー、横山 晃杯

三重県知事杯、南伊勢町長杯、南伊勢町観光協会会長杯、ヴィーヴルオーシャンクラブ杯
神奈川県知事杯、藤沢市長杯、ノルウェー王国大使館杯、江の島ヨットクラブ会長杯、
神奈川県セーリング連盟会長杯

19 JSAF環境キャンペーン

海にゴミなどを投棄してはならない。

20 レース実行委員会およびレース本部の所在

7月24日(水)16:00 まで :JSAF外洋東海
TEL 052-971-5835 FAX 052-971-5836
E-mail office@tosc.jp

7月25日(木)9:00 から26日(金)12:00 まで :志摩ヨットハーバー
TEL 090-6585-5835

7月26日(金)12:00 から28日(日)18:00 まで :江の島ヨットハウス会議室
TEL 0466-27-1126

7月29日(月)09:00 以降 :JSAF外洋東海
TEL 052-971-5835 FAX 052-971-5836
E-mail office@tosc.jp

レース委員長 菱田 育夫 同副委員長 福島 哲家

21 緊急救助体制

各艇からの情報および気象・海象の状況等から判断して、遭難の恐れがあると考えられる場合には、レース本部(実行委員会)は当該艇の緊急連絡先に連絡・協議の上、海上保安庁に捜索の要請を行うことがある。

22 緊急時における海上保安庁関係機関の連絡先

第四管区海上保安本部	TEL 052-661-1611~4
鳥羽海上保安部	TEL 0599-25-0118
鳥羽海上保安部浜島分室	TEL 0599-53-0300
第三管区海上保安本部	TEL 045-211-1118
御前崎海上保安署	TEL 0548-63-4999
清水海上保安部	TEL 0543-53-0118
下田海上保安部	TEL 0558-25-0118
湘南海上保安署	TEL 0466-22-4999
横須賀海上保安部	TEL 046-862-0118
横浜海上保安部	TEL 045-671-0118

以上